

報道各位

3月25日(月) AM00:00 情報解禁

『SCHOOL OF LOCK!』卒業プロジェクト“MY GENERATION”
flumpool『証』を、リスナーが距離を越えて大合唱！
伴奏に、flumpool 山村隆太・阪井一生、WEAVER 杉本雄治が参加
3月27日(水) 22:00～23:55 オンエア！

TOKYO FMで放送中の10代向け番組『SCHOOL OF LOCK!』が卒業シーズンに実施している恒例の卒業プロジェクト“MY GENERATION”。このプロジェクトでは、毎年、選ばれた学校の卒業式でアーティストがサプライズ・ライブを開催していますが、今年は「課題曲を全国の遠く離れたリスナーが合唱する」というスペシャルバージョンを実施しました。

課題曲は、リスナーからのリクエストが多かった flumpool の『証』。参加校は、千葉県八街市立八街中学校、宮城県聖ウルスラ学院英智高等学校、東京都葛飾区立常盤中学校の3校の生徒、総勢85名。

さらに伴奏者として、flumpool 山村隆太・阪井一生がギターで、WEAVER 杉本雄治がピアノで参加し、距離を越えた大合唱が実現しました。

この合唱は、3月27日(水)の『SCHOOL OF LOCK!』にてオンエア！さらに flumpool 山村隆太・阪井一生、WEAVER 杉本雄治も生放送に登場することが決定。感動の収録を振り返ります。



<3月14日、収録当日の様子>

生徒たちは、それぞれの学校の音楽室に、そして、flumpool 山村隆太・阪井一生と、WEAVER 杉本雄治は、TOKYO FMのスタジオにスタンバイ。flumpool のボーカル山村隆太の「こうして一緒に歌えるのは、最初で最後。思いっきり思いを込めて歌おう！」という呼びかけで収録がスタートしました。通常の電話回線を使用した場合、低音質での中継の上、音の遅れが生じてしまいますが、NTT 西日本、NTT 東日本、ヤマハが開発した、遠く離れたリスナーとも音の遅れがなく、高音質で楽器のセッションや合唱ができるシステム「光☆DUETTO」<http://www.ntt-west.co.jp/duetto/> を使用することによって、4つの場所からの大合唱が実現しました。



flumpool のボーカル山村隆太は、「今までの学園生活を思い出して歌ってみて。最高の歌になるから」とアドバイス！



宮城県聖ウルスラ学院英智高等学校



東京都葛飾区立常盤中学校



千葉県八街市立八街中学校

顔も名前も知らない者同士、遠く離れた場所からの合唱。はたしてどんなハーモニーが生まれるのか？
3月27日(水)の『SCHOOL OF LOCK!』の放送をどうぞお楽しみに！

◆“MY GENERARION”とは

『SCHOOL OF LOCK!』が、卒業シーズンに「自分たちの年代に、何年たっても色褪せない強烈な“瞬間”を残そう」という主旨のもと、2006年から行っている卒業ライブ。卒業するリスナーを招待してライブを行ったり、リスナー応募の中から選ばれた一校へ、アーティストと番組スタッフが出かけていき、学校の先生の協力を得て生徒に内緒で、3年生の卒業を祝うサプライズ・ライブを行ったりしている。

- ★第1回(2006年): ASIAN KUNG-FU GENERATION、加藤ミリヤ
- ★第2回(2007年): YUI、ゆず
- ★第3回(2008年): くるり(高校・吹奏楽部の生徒と共演ライブ)
- ★第4回(2009年): チャットモンチー、RIP SLYME
- ★第5回(2010年): 加藤ミリヤ、flumpool ※2011年は開催中止
- ★第6回(2012年): 阿部真央、高橋優

◆『SCHOOL OF LOCK!』とは

“全国の蒼き若者たちの未来の鍵(LOCK)を握るもうひとつの学校!”をコンセプトに、パーソナリティのとーやま校長とよした教頭ほか、人気アーティスト、女性タレントたちをレギュラー講師陣に迎えお送りしているTOKYO FM系/全国38局ネットのラジオ番組。2005年10月の番組開始以来、10代を中心に圧倒的な支持を得ています。

放送日時:毎週月曜日～木曜日 22:00～23:55 / 毎週金曜日 22:00～22:55

放送局 : TOKYO FM系 / 全国38局ネット(※一部 東京ローカル)



◆flumpoolプロフィール

2007年1月結成。山村隆太(Vo.)・阪井一生(Gt.)・尼川元気(B.)の3人でのアコギユニットを経て、知人の紹介で出会った小倉誠司(Dr.)が加入し、flumpoolを結成。

2008年10月1日リリース・デビュー・DOWNLOAD シングル『花になれ』がau「LISMO」CMソングに抜擢される。デビュー10日間で100万DLを突破。その後、TBS系ドラマ「ブラッディ・マンデイ」主題歌としても注目を集め、2009年7月からの全国18カ所19公演にわたる初の全国ホールツアーがチケット即日完売。その後、デビュー僅か1年という早さで2DAYSに渡り行った日本武道館での追加公演も即日SOLD OUTを果たし、NHK紅白歌合戦に初出場。

2011年9月には、第78回NHK全国学校音楽コンクール・中学校の部の課題曲として書き下ろし、NHKみんなのうたの放送楽曲にもなったシングル『証』をリリース。全国100万人の中学生に歌われ、大きな話題を呼んだ。同年10月Maydayがメインアクトを務める台湾・高雄でのロックフェスにMaydayからのオファーを受け、出演。台湾のファンからも熱烈的な歓迎を受ける。

2012年、flumpool史上最大、最長となる全国42箇所52公演で延べ10万人を動員する『5th tour「Because... I am」』を開催。12月には約2年ぶりのニューアルバム『experience』をリリースし、2013年1月には横浜アリーナ・大阪城ホールでのアリーナ公演4Daysを開催。

3月には、Maydayのアシンが新たに歌詞を書き下ろした「証」の中国語ver.である「証明」を含めたアルバムを台湾・香港・シンガポールにてCDリリースする事が決定し、台湾での初単独公演も決定。発表2時間でSOLD OUTとなり、追加公演の開催も決定。アジア圏での本格的な活動をいよいよスタートする。

◆WEAVERプロフィール

杉本 雄治(Piano & Voca)・奥野 翔太(Bass & Chorus)・河邊 徹(Drum & Chorus)

2004年兵庫県下では屈指の進学校である神戸高校の同級生として出会い、4ピースバンドWEAVERを結成。

2007年、現在の3人編成となり、3ピース・ピアノバンド『WEAVER』としてライブハウス神戸VARITを中心に活動をスタート。

2009年10月にデビュー・ダウンロードシングル「白朝夢」にてデビュー。

「白朝夢」を皮切りに、「レイス」、「トキドキセカイ」が3作連続でレコチョク・ロックフルにてTOP3入りを果たす。

その後、デビューアルバム『Tapestry』はオリコンアルバムウィークリーチャート初登場19位を記録。

2010年4月より本格的に活動を開始するため上京。6月にリリースした「Hard to say I love you～言い出せなくて～」はサウンドプロデューサーに亀田誠治氏を迎えての初めてのパッケージシングルとなり、フジテレビ系ドラマ「素直になれなくて」の主題歌に、「僕らの永遠～何度生まれ変わっても、手を繋ぎたいだけの愛だから～」はau「LISMO!」CMソングに抜擢。これらのシングル2曲を含むアルバム「新世界創造記・前編」を8月25日にリリースし、オリコン初登場4位を記録、そして9月29日に「新世界創造記・後編」と2作連続でリリースしオリコン初登場6位を記録した。

また12月には、新曲「キミノモダチ」を第89回全国高校サッカー選手権大会の応援歌として書き下ろし話題となる。

2011年2月9日には「新世界創造記」ライブの恵比寿・LIQUIDROOMの様態を収録した初のライブDVDを、また同日には新曲『あ』『い』をあつめての配信がスタート、4月には初の単独ホール公演を開催し、大成功を収めた。8月24日、前作「新世界創造記」から1年ぶりとなるアルバム、「ジュビレーション」をリリースし、WEAVER 3rd TOUR 2011「ジュビレーション～太陽と月のパレード～」を全国8ヶ所で開催。ツアーファイナルの12月21日渋谷公会堂まで、各地大盛況のままに終了し、同日には、シングル「笑顔の合図」をリリース。

2012年3月からは全国31箇所33公演、WEAVER Live House TOUR 2012「Piano Trio Philosophy ～do YOU ride on No.66?～」を開催。全国のライブハウスで3人の原点を再認識する為、3人だけで鳴らすありのままの音を伝えてきた。5月17日の渋谷QUATTROのライブ音源を翌日の18日にiTunesにて配信。総合チャートで2位、ロックチャートで1位を記録。このツアーの経験から得た感情や三人の意志を詰め込んだセルフプロデュース・アルバム「Handmade」を2013年1月16日にリリース。

◆『光☆DUETTO』とは

NTT西日本、NTT東日本、ヤマハが開発した「光☆DUETTO」は、距離を越えてセッションできる画期的なサービス。通常の電話回線を使用した場合、低音質での中継となる上、音の遅れが生じてしまうが、今回使用するひかり電話回線を使った「光☆DUETTO」を使用すれば遠く離れたリスナーとの合唱も音の遅れがなく、高音質の収録が可能となる。詳しい情報は公式ウェブサイト <http://www.ntt-west.co.jp/duetto/>